

10/3 大人のテニススクールを開催



▲ラリーを楽しむ参加者たち

ワールドマスタースゲームズ 2021 関西の開催を控えて、加西市で実施するテニス競技を盛り上げるため、兵庫県テニス協会所属の公認コーチによる大人のテニススクールを開催しました。参加者は真剣な眼差しでコーチの指導を受け、必死にボールを追いかけていました。参加者のひとり「基本的なことから、レベルの高いプレーまで指導いただき大変役に立った」と話されました。

10/12 九会小学校で柿の収穫体験



▲大学生のサポートで柿を取る児童

九会小学校 3 年生 45 人が、神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センターの協力で「柿の収穫体験」を行いました。児童たちは、数グループに分かれ、同大学院生と渋柿を収穫し、その後、二酸化炭素に浸す装置で渋みを取る方法などを学びました。収穫した柿は市内小中学校の給食に提供されおいしく頂きました。

10/12 プロへの扉 ジュニアサッカースクール開催



▲蹴り方を教わるスクール生

Cento Cuore HARIMA ジュニアサッカースクールが多目的グラウンドで全 10 回にわたり開催されました。このスクールには約 30 名の生徒が参加し、個々の技術の習得から試合で使える応用などの練習、また、サッカーを楽しく始めてもらうきっかけとなりました。参加者の一人は、「コロナで運動ができなかったけど、皆とするサッカーは楽しい」と話されました。

10/20 大収穫 泉よつばこども園で芋ほり



▲太いつるを見つけ、力を合わせて引き抜く園児たち

泉よつばこども園で、秋晴れの下、4 歳児・5 歳児の計 99 人が園庭の畑で芋ほりを行い、約 200 食分のサツマイモを収穫しました。園児たちは横一列に並び、力を合わせて一斉につるを引っ張り、秋の味覚の収穫を楽しみました。朽木ひかりさんは、「重くて引っっこ抜くのが大変だったけど、大きな芋が取れてうれしかった」と笑顔で話しました。

広告

広告

10/27 高見さんに さわやか市民賞を贈呈



▲最優秀賞とさわやか市民賞を受賞した高見莉乃愛さん

北条高校2年生の高見莉乃愛さんは、鹿児島県鹿屋市が平和のメッセージを募集した作文コンクールで、応募点数4,242点の中から見事最優秀賞に選ばれました。加西市からさわやか市民賞も併せて贈呈されました。高見さんは、「文章を書くのは好きだが、賞をもらったのは初めてなので正直驚いています」と話されました。

10/29 特産ぶどうゼリー 学校給食に登場



▲ぶどうゼリーを食べる賀茂小児童たち

加西市特産の加西ゴールデンベリーAを使用したぶどうゼリーが、10月22日と29日に市内の小中学校と特別支援学校の学校給食で提供されました。加西ゴールデンベリーAは市内で広く栽培されているぶどうで、濃厚な甘味のある味が特徴です。賀茂小学校5年生の大角尚輝君は「おいしかった。しっかりぶどうの味がした」と笑顔で話しました。

10/30 「らんかん版画」児童の力作が並ぶ



▲さまざまな表情のらんかん版画が並ぶ

北条小学校5年生74名が制作した「らんかん版画」の作品展が、五百羅漢ミニギャラリーで開催中。今年は、コロナ禍のため写生会で羅漢さんを描き、約1カ月じっくりと時間をかけ完成させました。作品は、12月18日まで展示されます。版画を指導した柏原清人教諭は「実際の石仏の色とは違う、子供たちの心で感じた色で表現しているところを観てほしい」と話されました。

11/3 菊花展 自慢の作品を鮮やかに展示



▲丹精込めて育てられた菊の展示に見入る来園者

第43回兵庫県連合菊花展覧会が、フラワーセンターで10月18日から11月22日まで約1カ月にわたって開催され、期間中は老若男女問わず多くの人で賑わいました。県内の菊愛好家の自信作を集めた展覧会で、色鮮やかな菊188点が来園者を出迎え、訪れた人たちは、1mを超える大菊や、盆栽菊など秋を彩る菊の多彩な表情を楽しみました。